

平成 30 年 4 月 9 日（月）

始業式 式辞

おはようございます。30 年度が始まりました。特に本年度は創立 10 周年の節目の年度です。周年行事なども準備されています。承知ください。

さて、時の流れは変わらず日はまた昇りますが、その時の流れを区切って人は桜の花の咲く頃に希望に胸膨らませ決意します。

本日は始まりの日、決意の日です。「志を立ててください」

志を立つとは目標を達成しようと心を奮い立たせる、自分を攻め、自分に勝つということです。繰り返します、他人を攻めてはいけません。自分を攻め、自分に勝つということです。

私の志は【21 世紀を力強く生き抜く強くて思いやりのあるみなさんを育てあげることです】教育目標としています。世の中には生まれつき意思のしっかりした人も幾分はいるかもしれませんが、大多数は私と同じでさほど強くありません。それでも良いと思っています。肝心なのは、自分の心を時々でも良い、長続きしなくても良いので目標に向かいふるいたたせ、実現に向け行動を起こすことです。その志は人それぞれです。皆勤をめざそう、

定期考査で平均80点、毎日家族のために晩御飯準備しよう、どこの会社に入ろう、どこの大学へ進もう、新たな部活動を立ち上げよう、部活動で近畿大会や全国大会めざそう、これまで頭髪違反繰り返してきたけど今年度は今学期は違反しないようにしよう、毎朝早起きしておうちの玄関そうじしよう、など皆立派な志です。当然、私が折に触れてみなさんに伝える挨拶・思いやり・様々な学びも忘れないでください。

変化の激しい21世紀を生き抜くみなさん、始まりの日、決意の日に自らの志を胸に秘め、いや有言実行がいいかもしれませんね、実現に向け果敢に挑戦し、時々の志を積み上げ、生涯を貫く志を見出すことを期待して30年度始まりの式辞とします。